

リーフレット「学校における 人権教育の改善・充実に向けて」

京築教育事務所 平成27年11月作成

学校における人権教育の改善・充実に向けた取組についてのリーフレットが完成しました。

学校において教職員が児童生徒との関わりを通して、差別的な言葉と聞こえなくてもその様子から差別的な意味合いに気づき、ていねいに話を聞く中で児童生徒の人権意識の向上につなげている実践があります。

このような教育実践を創出するためには、「差別の現実から深く学ぶ」という視点を基本に、まず教職員自身の人権問題に関する知識を深めることが最も大切な課題です。リーフレットを活用して人権教育の改善・充実につなげていきましょう。

○ 具体的な内容

① 差別事象の解消を図る取組の推進について

本県では、毎年、学校において、同和問題や外国人、障害者に関する問題等を中心に差別事象が教育委員会に報告されています。

差別事象に対する取組について説明しています。

② 児童生徒の確かな実態をとらえることから

子どもたちの人権をめぐる問題は様々であり、その厳しい実態の「現れ」をどうとらえるかについて説明しています。

③ 差別事象の特徴（学校の報告から）

差別事象の特徴について示しています。

④ 差別事象を教育課題としてとらえ、 組織的に取り組むこと

教育課題としてとらえ、組織的にどのように取り組んでいくかを説明しています。

⑤ 教職員の課題と課題解決に向けた取組の推進

教職員の課題と課題解決に向けた取組の視点について具体的に示しています。

⑥ 点検・評価の取組による改善・充実を図る

校内における人権教育についての点検・評価を組織的にどう取り組んで行くかを説明しています。

4ページ目には「差別事象発生後の対応（例）」について分かりやすく示しています。

※まず事象に関係する児童生徒の心情に寄り添い、当事者の立場に立って安心して学校に通えるよう取り組むことが、最優先されることは言うまでもありません。

だれもが 願うこと



社会教育関係団体リーダー人権教育研修会で社会福祉法人東翔会グループホーム「ふぁみりえ」大谷のみ子ホーム長が認知症の方との関わり方で次のような話をされました。

認知症の方の心理的ニーズ

認知症の方々が求めていることは次の5つのことだそうです。

1つ目は、「**わたしの気持ちを分かってほしい**」ということです。自分がどんな気持ちや思いで暮らしているのか分かってほしいということです。

2つ目は、「**自分らしくありたい**」ということです。どんな状態であっても自分らしく生きたいということです。

3つ目は、「**自分にもできることがある**」ということです。何かをさせてほしい、自分の力を発揮したい、役に立ちたいということです。

4つ目は「**誰かと共にいたい**」ということです。ひとりぼっちが最も怖いのです。だから誰かそばにいと安心できるということです。

5つ目は「**結びつきたい**」ということです。家族や親しい友人、地域のサークルの仲間、地域の住民組織の仲間などの結びつきを大事にしたいということです。

この5つのニーズは、認知症の方だけではなく、**人間としてだれもがもつニーズ**です。

このようなニーズを地域の中で1つずつ答えていければいいなと思っています。



あいのて

11号

平成28年1月28日

note....

発行 京築教育事務所人権・同和教育室

はじめに

新しい年を迎え平成28年がスタートしました。今年も人権教育の推進に向けた教育活動を一層充実させていただくようお願いします。私たち人権・同和教育室一同も各学校への支援や地域の関係機関等との連携を行い、推進体制の確立をさらに図っていきたいと考えます。

さて、本号では、シリーズ「人権教育の『ツボ』」には今年4月より施行される「障害者差別解消法」について、同じくシリーズ「個別的な人権課題の指導について」では中学校の道徳で扱うハンセン病問題を掲載いたします。その他、差別事象に関するリーフレットについても紹介していますので、ぜひご活用ください。

第3回福岡県人権教育研修会

○期日 平成28年2月16日(火)

10時から15時40分まで

○会場 福岡県社会教育総合センター

○対象者 主に行政職員や社会教育関係者を対象としていますが、**教職員の参加も奨励しています。**

○内容等

・全体会(講演)

「性的マイノリティの現状と人権課題」

大阪府立大学大学院

人間社会学研究科 教授 東 優子

・分散会

「ハンセン病問題の解決を願う地域の取組について」

「障害者を支援する団体と地域との連携した取組について」

「外国人の支援に関する取組について」

豊前市の取組です！

人権教育の「ツボ」

障害者差別解消法

(「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」)
平成28年4月1日より施行

この法律は、障害のある人への差別をなくすことで、障害のある人もない人も共に生きる社会をつくることを目指しています。

○「**不当な差別的取扱い**」と「**合理的配慮をしないこと**」が差別になる

○「**不当な差別的取扱い**」

例えば、「障害」があるというだけで

- ・スポーツクラブに入れないこと
- ・アパートを貸してもらえないこと
- ・車いすだからといってお店には入れないこと等

○「**合理的配慮をしないこと**」

- ・聴覚障害のある人に声だけで話すこと
- ・視覚障害のある人に書類だけわたして読み上げないこと
- ・知的障害のある人にわかりやすく説明しないことは、障害のない人にはきちんと情報を伝えているのに、障害のある人には伝えないことになる

合理的配慮とは

障害のある人が困っている時、その人の障害にあった必要な工夫ややり方を相手に伝えて、それを相手にしてもらうこと

「出典：内閣府リーフレット(わかりやすい版)」

「社会的障壁」

障害がある方にとって、日常生活を送る上で障壁となるもの

- ・社会における事物(通行、利用しにくい施設、設備等)
- ・制度(利用しにくい制度等)
- ・慣行(障害のある方の存在を意識していない慣習、文化等)
- ・観念(障害のある方への偏見)

「出典：内閣府リーフレット」

中学校 道徳の時間

「差別や偏見のない社会の実現」

「教科等における個別的な人権課題の指導について」

教科等のねらい

管内中学校の
実践を紹介します

【本時のねらい】 《道徳4-(3)》
ハンセン病を正しく理解し、実際に当事者の声を聞き、回復者がどのような願いや思いをもっているのかを知ることで、自分の思いを変化させ、誰に対しても公正、公平に接しようとする気持ちを育てる。

人権教育を通して 育てたい資質・能力

【価値的・態度的側面】
人間らしく生きるため、
権利に基づいて行動し、
その行動に責任をもつ

【技能的側面】
他者の痛みや感情を共
感的に受容するための
想像力や感受性を養う

人権教育学習教材集「あおぞら」の活用について指導者の声

本教材は、生徒がハンセン病について正しく理解するとともに、人権問題としてとらえ、すべての人が共に生きる社会の在り方について考えることをめざしています。「ハンセン病問題の正しい理解」「人権の視点から考えるハンセン病」「今、私たちにできること」の3つの視点で写真や動画を取り入れながら、学習が展開されるように配慮されています。

教材の特徴を活かし、現実起こった事の新聞記事や、学校や地域で取り組んでいることを紹介し、本教材と組み合わせることで、生徒はハンセン病問題を過去のことや他人事としてではなく、自分自身の問題に引き寄せ、現在の社会問題としてとらえることができたのではないかと考えます。

また、国立療養所菊池恵楓園入所者自治会の方のインタビュー映像を見ることを通して、「強制隔離」の実態やハンセン病に対する偏見・差別の実態を知らせるとともに、「隔離政策」による「人権被害」や「人権回復」の取組への思いを感じさせることができました。

導入

- 1 ハンセン病元患者の宿泊拒否事件についての新聞記事を提示し、このことについてどう思うか、生徒に投げかけ、課題意識を持たせる。

めあて：ハンセン病について正しく知り、自分に何ができるかを考えよう。

展開

正しく理解する

- 2 人権教育教材「あおぞら」の「共に生きるということ ～ハンセン病のこと知っていますか？～」のスライドを使って、ハンセン病に対する正しい理解を図る。



- 3 『あおぞら』の杉野さんの体験「みなさんに伝えたいこと」を見せ、当事者の思いや願いを実感させる。
- 4 『あおぞら』のハンセン病元患者が話す「子どもたちに伝えたいこと」を聴かせ、他人事ではなく、自分のこととして考えることができるようにする。

当事者の思いや 願いに共感する

終末

- 5 「初めて知ったこと」「今までの自分」の視点で学習を振り返り、知らないことを知ること、自分の思いに変化があることに気づかせるとともに、「今、私たちにできること」を考えさせ、自分の言葉でまとめさせる。

自分事としてとらえる

社会科では

※この資料ではからの課題という意味で「自分事」いう表現を使っています。

憲法が保障する基本的人権「法の下での平等と差別問題」と関連づけた指導も考えられます。

〈教科のねらい〉

わたしたちが暮らす社会に残っている、ハンセン病患者・回復者に対する差別や偏見、女性や障害のある人に対する差別の問題など身近な差別について考え、憲法が保障する基本的人権を守るために定められている法律や様々な取組について理解する。